

2024年度 日本交通心理学会将来ビジョンWG
会員自主企画による情報交換・勉強会・講習会
報告書

2025.2.20

将来ビジョンWG

報告者	氏名：柴田重盛 所属：神姫バス株式会社
実施日	西暦 2025 年 2 月 2 日
企画名	(企画名をご記入下さい。) 交通心理学を活用したバス運転者教育
参加者数	約 55 人 (バス事業者 44 名、教育機関 8 名、教育機関 3 名)
会場	兵庫県信用農業協同組合連合会 (JA 兵庫信連) 姫路支店
実施の内容と感想	(適宜、行を増やしてください。また、別途、資料の添付も可能です) バス事業者やバス運転者を対象とした教育機関 (自動車教習所) や研究者が一堂に会することによって、バス運転者の安全教育について課題を共有し、交通心理学を活用した指導方法について事例を発表し、意見交換を行った。 発表者は、東急バス・神戸市交通局・神姫バス・はとバス・西武バス・宇和島市役所の 6 運行事業社、中央バス自動車学園・山城自動車教習所の 2 教育機関が 10 分間自社事例を発表し、10 分間の質疑応答を実施した。発表会の司会は日本交通心理士会の瀬川氏が担当し、質問が途切れることがないような活発な意見交換であった。最後に、大阪大学大学院の中井准教授による講評があった。参加者の大部分は、次回開催への期待もあり、懇親会の参加者は 41 名であった。(別紙プログラム添付) 2月14日現在のアンケートは 36 名から回収があり、「非常に良

	<p> <u>かった」が34名、「良かった」が2名と大変好評であった。代表的なコメントとして「日本交通心理学会の中では、バス事業者の会員は少なめで、これまでバス業界に特化した行事ができていなかった。今回は初の試みで、現場での困りごとを共有し、他社の取組みについて色々な意見が出たことを今後活かしてほしい」とあった。なお、詳細な成果については、11月の日本交通心理学会の大会において発表する予定である。</u> </p>
<p>企画者</p>	<p>(企画者のお名前などをご記入下さい)</p> <p>氏名 : <u>柴田 重盛</u></p> <p>所属 : <u>神姫バス株式会社</u></p>